



祈りの課題

兵庫教区

- 教会／伝道所、関係学校、団体、施設の「出会い」と「つながり」が豊かになり、楽しい教区になるように。
- 個々の現場の困難や課題に、互いが想像力を持って支え合えるように。

郵便振替01120-7-25121

「日本基督教団兵庫教区事務所」

*「互助関係制度のための献金」と明記ください。

大阪教区

- 青年をはじめ、すべての求道者、信徒、教師の信仰生活が、主の守りの内に互いを尊重し、喜び合う歩みとなりますように。
- 10年目を迎えた韓国基督教長老会京畿南老会との交流が、より豊かなものとなりますように。

郵便振替00910-1-27872

「日本基督教団大阪教区」

毎月第3主日は日本キリスト教団の定めた「日本伝道の推進を祈る日」です

共に祈るために

全国17教区が取り組んでいる伝道の働きを2教区（東京は支区）ずつ紹介します。全国の教区・教会・伝道所を覚えて祈りをあわせましょう。

献金についての問い合わせは
日本基督教団事務局まで（TEL 03-3202-0541）

日本基督教団伝道推進基本方針

- 祈禱運動 共に祈ろう
- 信徒運動 共に伝えよう
- 献金運動 共に献げよう

「日本基督教団全国伝道推進献金」

振替口座 00140-7-293436

大阪教区

大阪教区北摂地区に立つ高槻日吉台教会は、2020年10月から月に1度の夕礼拝を始めました。パンデミックのさなかでしたが、社会全体が人とのつながりを奪われていた時だったからこそ、教会が誰かとのつながりを求める人たちの居場所になればと願い、新たなチャレンジを始めました。

高槻日吉台教会では以前から、小学校まで教会学校に来ていた子どもたちが、小学校を卒業すると教会から離れてしまうという課題としていました。スケジュール的にも、礼拝の内容的にも、教会学校でも主日礼拝でもない、第3の何かが必要だと感じていました。パンデミックが始まった月1回の夕礼拝は、その課題と向き合う中での希望の灯火（ともしび）となりました。

せっかく集まるのであれば一緒に食事をした。そう祈っていたところ、教会員が食事の差し入れを申し出てくれました。夕礼拝後には感染症対策をしっかりと行いながら、黙食をし、その後マスクを着用して時間のゆるす限り語り合う時を持つことにしました。

忙しい日々を過ごす中高生も、学校や部

兵庫教区

兵庫教区では、教育部に属す形で「青年活動」があり、主に若手の教師と信徒が委員を担っています。東西南北に広がる教区なので、地域によって若者の数には大きな差がありますが、都市部においても若者が複数人いるのは珍しい状況です。

「二教会／伝道所では『青年会』と呼べるような活動が難しくても、いろいろな教会／伝道所、関係学校から呼び集められれば、もっといろいろな活動ができるはず」と考えながら、委員同士企画を出し合っています。

青年活動は元々、教区内の教会／伝道所



Zoomによる委員会の様子



夕礼拝の参加者たち

活動などさまざまな活動が制限され予定のない日々を過ごしていたようです。かつて教会学校に集い、小学校卒業と共に姿を見なくなった子どもたちも、呼びかけに添えて、第4日曜日の午後5時から始まる夕礼拝に足を運んでくれるようになりました。さらにうわさを聞きつけた近隣の教会や大学からも若い人たちが集まるようになり、気がつけば4年目を迎えています。

集うことの危機の時代に、新たな集いが生み出されたことは、神さまが起こしてくださった奇跡です。これからも、与えられたこの恵みを近隣の教会とも分かち合いながら、大切に育んでいきたいと思っています。

（高槻日吉台教会牧師 吉岡恵生）

を会場に、鍋や鉄板焼といった食事会をしたり、どこかへ旅行に行くことが多かったのですが、2020年度から新型コロナウイルスの影響により、集まって何かするということが当たり前でできなくなっていました。そこでウェブ会議サービスZoom^{システム}で委員会を行うようになり、オンライン企画もさまざまに試みてきました。「Zoom飲み会」ならぬ「Zoom夜会」と称した食事会や、リモートゲームの紹介企画など、やってみると多くの発見がありました。

委員以外の参加者を得るのにいつも苦労

しています。現在はZoomを併用した対面の集いを企画したり、各教会／伝道所に行って集まる機会を得られないかと計画しているところ。地域によって若い信徒の数にはばらつきがある兵庫教区ですが、だからこそ青年活動では「出会い」「つながる」ことを大切にしたいと考えています。特に、人口が集中している阪神・神戸沿線ばかりを拠点にして活動するのではなく、播州や但馬など教区内のさまざまな教会／伝道所を会場にお借りして、互いに出会いながら活動ができたらいいねと話合っています。

（兵庫教区教育部青年活動委員長 柳本和良）